斉藤 喜志雄 議員

空き教員住宅の有効活用について・

用しており、それ以外の空

東団地の全面的改善事業の ては、現在進めている桂町

入居者の仮移転先として利

必要と思われる。 とから教員住宅の適正化が れ減ることは考えにくいこ 要因から今後も増えこそす 教員住宅については様々な 数多く見受けられる。特に 職員や職員用の空き住宅が 本町地区の各所に教 ご存じの通り札内

策についての考えをお伺い れる。以下、何点か住宅施 のひとつになるものと思わ と定住促進」の重要な施策 ていくことは、「町づくり 切かつ良好な住宅を提供し 住宅の有効活用を通して適 している町民に対して空き 経済状況の下、住宅に困窮 4%を占めるという厳しい わゆる働く貧困層が48・ の年収200万円以下のい の声が聞こえてくる。本町 は、何らかの救済措置をと ら洩れた低所得者の方から 一方、公営住宅の抽選か

①教員住宅の戸数と入居状 況など、現状と将来展望に

将来展望については、

斉

ついて。 ③教員住宅の用途廃止で低 ②札内地区公営住宅の平均 改善について。 と必要とする根拠及びその 倍率と空き室総数(住宅) できないか。 所得者むけ住宅として提供

うち、入居戸数は95戸で入 71・6%で、残りの27戸 また、入居戸数95戸のうち き室となっている。 の約3割にあたる41戸が空 居率は69・9%で、 ている教員住宅136戸の している。 には教職員以外の方が入居 教職員の入居戸数は80戸の 全体

間のアパートなどに入居し 69人は、自宅あるいは民 員住宅入居者が29・1% 237名の住宅状況は、 ている状況である。 0) 68人で、71・3%の1 なお、本町の教職員総数

教育長 ①現在、管理し 管理すべき住宅戸数の適正 老朽化した教員住宅につい ては用途廃止なども含め、

いる。 年度が7・3倍、 16年度が7・7倍、 ころ4・0倍ほどになって そして今年度は今までのと 4倍、5・0倍、5・8倍、 営住宅の平均倍率は、平成 町長 ②札内地区の公 以降 6 平 成 17

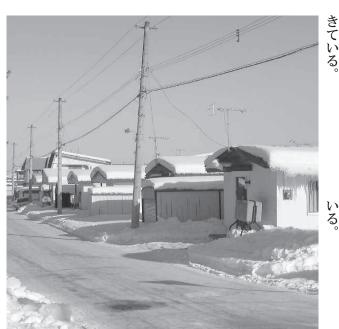
では、 ていて、この内3戸につい わせて13戸を空き住宅とし あかしや南団地が8戸、合 公営住宅の空き室につい 札内地区の公営住宅 泉町東団地が2戸、 現在、春日東団地が

教育委員会としては、今後 みると、教員住宅に入居す 活スタイルの変化などに鑑 う通勤圏の拡大や昨今の生 うに、持ち家率の向上をは にあるものと認識しており る教職員の数は、減少傾向 藤議員のご質問にもあるよ 道路環境の整備に伴 するものとして公営住宅ス ③町の公営住宅については としている。 桂町東団地の後に計画して に対して低廉な家賃で提供 住宅に困窮する低額所得者 よう、いわゆる政策空き家 的改善事業が円滑に行える いるあかしや南団地の全面 いている住宅については、 トック総合活用計画に基づ

いる。 難しいものがあると思って することについては、建築 あったところだが、現在空 こともあり、現状としては また、公営住宅としては、 は相当な費用を要すること、 激しく、入居可能とするに 用途を廃止し、町民に提供 少傾向にあるため、 住宅に入居する教職員は減 計画的に整備を図っている 年数もかなり経過し傷みも いている教員住宅としての 正化に努めたいとの答弁が 止なども含め住宅戸数の適 先ほど教育長から、 用途廃

き、これまで整備を図って

化を進めていきたい。



桂町の教員住宅